



立志の丘

第6号
R5.5.12
西目中学校
文責：菊地

さあ行こう！ ～最高の仲間と共に～ 青空の下、心を一つにして頑張りました

4月29日（土）、多くの保護者や地域の皆さんが見守る中、青空の下で体育祭を開催することができました。特に、3年生にとっては中学校生活最後の体育祭を最高のコンディションで行うことができたということで、強く心に刻まれたことと思います。

開会式では、佐****さんのあいさつの後、山****保体委員長が3年男子のダンスを交えて選手宣誓を行いました。その後、各学級ごとに声をかけながら準備運動を行い、円陣を組むなどして士気を高め、心を一つにして頑張ろうという意気込みが伝わってきました。



競技は、各学年の100m走、生徒会種目のMBC（ムカデ・ベースボール・クラシック）、Let's Jump、生徒会種目の障害物競走、綱引き、学級対抗全員リレーの順で行われましたが、どの種目にも最後まで真剣に取り組む姿が見られました。また、自分の学級だけでなく、お互いに応援し合う姿が印象的でした。



令和5年度がスタートして、約1か月。1週間前に春の大会が終わり、そして体育祭を迎えました。慌ただしい日程の中でも、このように体育祭が開催できたのは、生徒会総務をはじめ、全校の皆さんが企画・立案・準備・練習を頑張ってくれたおかげと感謝しています。また、当日の運営や準備、後片付け等もスムーズに行われ、一人一人が自分の役割を果たし、みんなで協力し合い、全校の心を一つにすることができた素晴らしい体育祭でした。

応援に来てくださった保護者や地域の皆様、本当にありがとうございました。（ムカデ・ベースボール・クラシックで使用したストッキングへのご協力、ありがとうございました。）

体育祭を終えて(振り返りから)

1年A組 三****

私が一番心に残ったことは、リレーです。多分、1Aのみんな叫んだと思います。

最初の方は、**さんが休んでいたこともあり、B組から結構差をつけられていて、無理かなあと少しあきらめてしまっていたけれど、最後の方の*さんや*さん、***さんなどの人たちが追い上げていって、最終的に勝つことができました。

仲間を信じて戦うって、アニメみたいだけど、実際現実でも大事なことなんだなと思いました。

リレー以外でも1Aのたくさんの活躍が見られてよかったし、中学校での初めての体育祭がいい感じに終わったので嬉しかったです。

1年B組 木****

体育祭で学んだことがあります。

一つ目は「協力することの大切さ」です。大縄の時、**さんが「そこ曲がってるよ」とか、見てる仲間が「がんばれ」と応援してくれたり、協力して新記録を出せました。しかも、リレーの時も「がんばれ〜」や「まだまだあきらめないで」などの声をだして参加できたし、周りの人も言っていてうれしかったです。負けてしまいましたが、「よかった」と思えるところがありました。

これからも「協力の大切さ」を忘れず、がんばっていきたいです。

そして委員会の仕事も、準備の時、片付けの時、自分からできたので、このことも忘れずにがんばっていきたいです。

【体育祭ポスター】

今年の体育祭ポスターは、3年A組渡****さんと3年B組葛****さんが作成してくれました。

開会式で、生徒会長から感謝状が手渡されました。ありがとうございました。



2年A組 加****

今年の体育祭は、結果を聞くと悔しかったけれど、内容は「長縄」で1・2回目どちらも最高記録、「リレー」は、タイムが縮んで、今回初めてだった「MBC」では、みんなで協力してB組に勝って、楽しかったです。練習の時に動画を見たり話し合ったりして、負けても本番で発揮できたときは、とてもうれしかったです。これからの行事も協力して取り組んで、次こそ優勝したいと思います。来年の体育祭では、今年と同じ種目や毎年変わる種目などたくさんあると思うので、また、同じクラスになった人と頑張りたいと思います。来年こそ、3年生最後の体育祭、優勝したいです。体育祭を通して、負ける悔しさだけではなく、勝つ喜びや協力し合う大切さに気づくことができました。負けても楽しかったので、どんな行事も楽しみたいと思いました。でも勝ったらもっと楽しいので勝ちたいです。

2年B組 佐****

僕は2Bの委員長として体育祭に出ました。とても緊張していて、うまくいくのが不安でしたが、みんなが支えてくれたおかげで頑張ろうという気持ちになりました。練習では、リレーが勝てなくてとても悩んでいました。順番を変えたりバトンパスの練習などもしましたが、なかなか勝つことができませんでした。それでも2Bのみんなは下を向くことなく全力で練習に取り組んでいました。自分もみんなのを見て、下を向いていたら負けしてしまうと思い、練習をたくさんしました。

そして迎えた本番。見事リレーで勝つことができました。とてもうれしかったです。みんなで喜びました。準優勝することもできました。あらためて僕は、2B最強だなと感じました。この勝利はみんなで団結してつかみとったものです。団結力を生かして球技大会もがんばりたいです。

【体育祭 総合成績】

優勝 3年A組
準優勝 3年B組
2年B組

3年A組 柳***

私は、体育祭を振り返って印象に残ったことが2つあります。

1つ目は、Let's Jump です。初めの練習では30回くらいしか跳べなくて、回数が伸びない日もあったけれど、作戦を立ててから伸びるようになりました。また、目標を100回に設定してからは、放課後の練習では一番力を入れて練習しました。そして本番では、目標とする100回を上回ることができました。

2つ目は、全員リレーです。練習では、バトンを受け渡す前後の人と話し合い、受け渡す時のタイミングや距離を確認し合いました。本番では、最終種目で優勝か準優勝が決まるのでとても緊張したけれど、練習通り走ることができました。最後、アンカーにバトンが渡った時はとても僅差でドキドキしたけれど、逆転勝ちすることができました。

今回の体育祭では、クラスのみならず、中学校生活最後の体育祭を最高の結果で終えることができてよかったです。

体育祭準備の中心となった生徒会総務の人たちや、それぞれの部門の人たちに感謝したいです。

3年B組 奥****

今回、私は広報委員で放送部門として動きました。放送部門で体育祭を迎えたのは初めてでしたが、説明やアナウンス、実況は緊張しましたがとてもおもしろかったです。今までと違う視点で体育祭を楽しめました。3Bの一員として”最後”の体育祭は、終了したとき少し寂しい思いもありましたが、楽しい幸せな気持ちで一杯でした。

競技では、100mは回りが速すぎてビビりました。筋肉痛に邪魔をされました。また、MBCは初の試みでしたが、”一致団結”が感じられました。

Let's Jump は、3年生としての意地を後輩に見せれたと思います。障害物競走では、予行での反省点を踏まえ、たすきをつなぐことができました。綱引きは、3年生の熱い戦いが見れて最高でした。最後のリレーでは、3年生らしい感動の瞬間を見せることができたと思います。練習の時とは全く違い、リレーで走っている自分たちもとても感動しました。

これから全てに中学校”最後”と言う文字がつきますが、全てに全力で挑んでいきたいです。

生徒会の発案で
カジュアルデーを開催

5月2日（火）に、昨年度の後期から生徒会を中心に話し合いを進めてきた「カジュアルデー」を実施しました。これまで、カジュアルデーの実施に向けてアンケートを行ったり、その集計をもとに学級で討議したりして検討してきました。

当日は、制服で登校した生徒が約20%で、私服や自分のジャージ等で登校した生徒が約80%でした。



【生徒のアンケートから】

- 動きやすい ○堅苦しくなくてよい
- リラックスできた ○個性が発揮されていた
- 友だちのいろいろな面を見ることができた
- 新鮮だった ○気軽に過ごせた
- 選ぶのが大変

【保護者のみなさんから】

- ・生徒会企画ということで主体的でよいと思う。
- ・クラスメイトと話すきっかけになり、いつもより話せた気がすると言っていた。
- ・クラスメイト、友人の個性を見ることができてよい刺激となったと思います。
- ・時々はあるかもしれないかと思いますが、制服のありがたさも感じました。
- ・毎日私服となるのは、親としてはきつい。
- ・とても難しいと思いました。

先生方からは、「理科の授業で実験を行う際、フードの紐や広がった袖口が危険と思われたので、事前に指導した」というお話がありました。

保護者の皆様にはご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

